



Turbo MH シリーズ

ろ過機能付きヒンジコンベア

自動清掃機能、140/500 μ のろ過精度

Turbo MHシリーズは様々な材料や形状の混合切粉を搬送できるヒンジコンベアで、クーラント液をろ過することでタンク内への切粉の流出を防止します。



生産効率を向上させるために

近年、ひとつの工作機械で複雑な加工を行うため、色々な大きさ、形状の切粉が排出され、標準的なコンベアでは対応できなくなっています。混合切粉に対応したハイエンド・コンベアと比較して、Turbo MHシリーズは投資効果の高い選択肢のひとつといえます。



工作機械周辺装置の
ワンストップショップ



LNS ECO

LNSはエネルギー消費量の削減による環境負荷の低減を重視しています。MHはコンベア駆動とフィルター自動清掃の2つの機能を1つのモーターで実行できます。消費電力の削減だけではなく、フィルターを常に自動洗浄するのでクーラント液の寿命が延び、タンクやコンベアの清掃頻度を減らすことで省人化も図れます。廃棄クーラント量を削減することで、さらなるエネルギーコストの削減が可能です。

高い信頼性



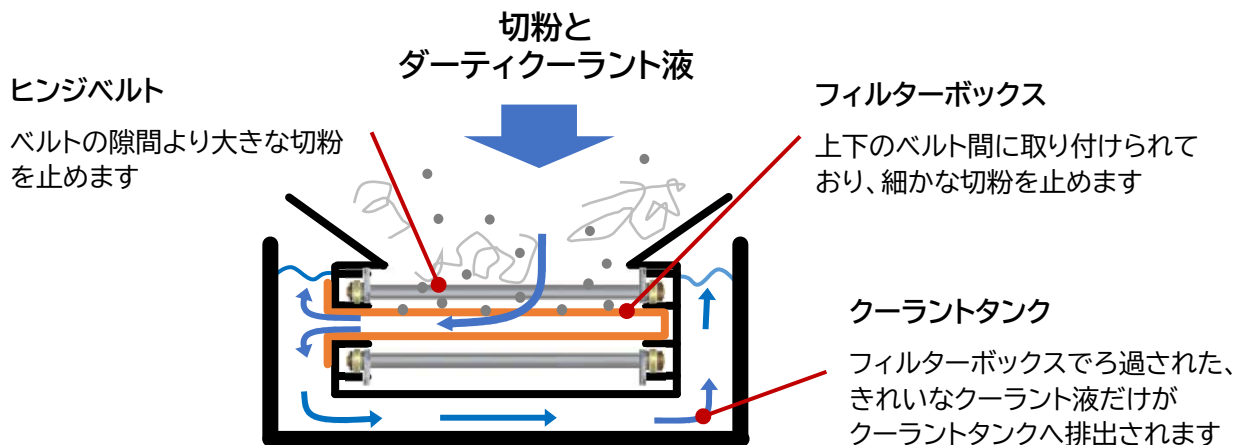
チップコンベアは非常に劣悪な条件下で使用されます。LNSは約50年という長い経験に基づき、信頼性が高くトラブルのないコンベアを目標に開発をつづけてきました。LNSのヒンジベルトには、コンベア本体の底部に溜まった切粉を掃き出す専用力キ板がついており、滞留切粉によるトラブルを防ぎます。また、ベルトのローラーやテール・ディスク、カーブレールなどは耐久性を高めるために全て硬化処理されています。

クーラント処理量とろ過機能



工作機械で使用されるクーラント量は機械によって大きく異なりますが、ターボMHシリーズは設計の自由度が高いため、ほとんどの仕様に対応することができます。また、コンベア動作中に全てのフィルターボックスが自動的にクリーニングされるので、稼働中のクーラント流量とろ過精度は保証されています。

Turbo MHシリーズは、工作機械の最大流量に合わせてフィルターボックスの個数を変更できる構造になっています。



混合切粉に対応したヒンジベルト



LNS独自のヒンジベルトにより、長い糸状の切粉でも小さな破断切粉でも搬送できます。ヒンジベルトの隙間からコンベア内に入り込んで底面に溜まった細かな切粉でも専用カキ板で搬送・排出します。

また、ベルトの裏面に装着された専用ブラシでフィルターボックスに堆積した切粉を自動で清掃します。コンベア稼働中は常にコンベアをきれいに保つことができるので、メンテナンスの頻度を大幅に減らすことができます。

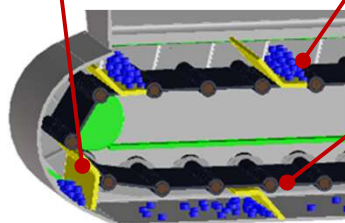
LiveLinkで切粉つまり解消



ヒンジベルトの隙間から入り込んだ切粉は上下のベルト間にり、ベルトの破損やコンベア停止などの不具合を起こします。

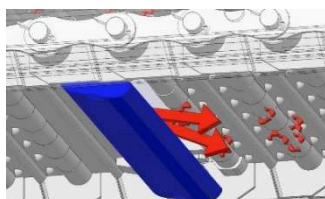
LNS独自のLiveLink(特許取得)は、このような滞留切粉をコンベア底部に排出することができます。コンベア底部部に排出された切粉はLNS独自のヒンジベルトにより搬送・排出されます。

② テール部のカーブに沿って切粉を持上げる



③ 切粉はヒンジベルトで排出口まで搬送・排出される

① 底面に堆積した、粒状切粉や細かな切粉を専用カキ板で集める



LiveLink

フタが開き、ベルト間の滞留切粉をコンベア底面に排出する

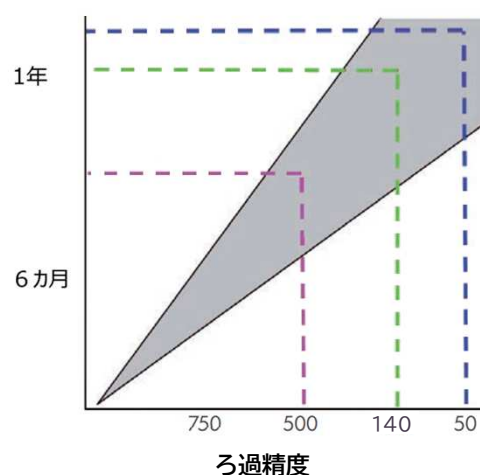
MHシリーズの効果

- 低いクーラントタンクのメンテナンス頻度
- 長いクーラント液の寿命
- 長いクーラントポンプの寿命
- 長時間の無人化運転
- 加工室のクーラント液の品質改善
- 工作機械のダウンタイムの減少
- 人件費の削減

型式		MH 140	MH 500
対応切粉		混合切粉	
ろ過精度	μm	140	500
ベルトピッチ	mm	40	
ベルトサイド高さ	mm	21	
本体テール部高さ	mm	130	
本体幅	mm	216 - 674	
本体幅(刻み幅)	mm	50.8	
モーターパワー(ギア比)	kW	0.18 (240:1) 0.18(300:1)	
推奨主軸パワー(工作機械)	kW	0 - 22	

投資効果(例)	標準的ヒンジ コンベア	MH500	MH140
年間のタンク清掃回数	8	4	2
入替時の作業時間 (時間/回)	4		
クーラント液入れ替え費用	27,000円		
入替作業費用(4時間)	25,200円		
入替作業による生産損失(4時間)	28,800円		
年間の総コスト(円)	648,000	324,000	162,000
年間の総ダウンタイム	32	16	8
MHによる投資効果(円)	N/A	324,000	486,000

タンク清掃頻度



ほとんどの工作機械にぴったりなサイズ

コンベアを工作機械に設置する際、様々な物理的制限が発生します。特にろ過機能付きのコンベアは大型なので取り付けできなかったり、広いフロア面積を占有していました。Turbo MHシリーズは本体水平部にフィルターを実装することで、標準的なコンベアとほぼ同じサイズでクーラント液をろ過できます。

・ 本仕様は予告なく変更される場合があります。



合同会社 LNSジャパン 営業本部
〒450-0002 愛知県名古屋市
中村区名駅4-2-12 松陽ビル 6F

TEL: +81 52 446 7222
URL: <https://www.LNS-Japan.com>
E-mail: Mail@LNS-Japan.com